

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/7)

認定番号: 0009-0807, サービス名称: FUJITSU Enterprise Application AZCLOUD SaaS WEBCON, 事業者名称: 株式会社富士通マーケティング

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須 2018/4/15
- 事業所・事業				
2	事業所等の概要	事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須 株式会社富士通マーケティング
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須 1947年
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)	70年
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須 〒108-6207 東京都港区港南2-15-3 品川インターシティC棟
		事業所数(国内、国外)	必須 国内に49の営業拠点と64のサービスセンター拠点、ひとつの研修センターの計112拠点が存在します。詳細は弊社Webサイトをご参照ください。詳細は弊社Webサイトをご参照ください。 <a href="http://www.fujitsu.com/jp/group/fjm/about/facilities/">http://www.fujitsu.com/jp/group/fjm/about/facilities/</a> <a href="http://www.fujitsu.com/jp/group/fjm/about/facilities/sc/">http://www.fujitsu.com/jp/group/fjm/about/facilities/sc/</a>	
		主な事業所の所在地	必須 北海道、埼玉、東京、神奈川、名古屋、大阪、神戸、福岡	
5	事業の概要	主な事業の概要	事業者の主要な事業の概要(ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須 当社グループは「Best Solution & Best Partner」をコーポレートメッセージに、コンサルティングからシステム構築、ソフト開発、運用支援、保守、サポート、工事、教育までのトータルソリューションをワンストップで提供しています。“お客様を起点”にソリューションを考え“お客様の視点で動き”、“お客様の信頼に応える”こと、それが基本姿勢です。
- 人材				
6	経営者	代表者	代表者氏名	必須 藤田 正美
			代表者写真	選択 記述有り(*)
			代表者年齢	選択 記述有り(*)
			代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)	選択 記述有り(*)
7	役員	役員	役員数	選択 記述有り(*)
			役員氏名及び役職名	記述有り(*)
8	従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	選択 記述無し(*)
- 財務状況				
9	財務データ	売上高	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須 198,510,000,000(平成29年3月期)
10		経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円)	選択 記述有り(*)
11		資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須 ¥12,220,000,000
12		自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択 記述無し(*)
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	選択 記述無し(*)
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択 記述無し(*)
15		上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択 記述有り(*)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/7)

認定番号: 0009-0807, サービス名称: FUJITSU Enterprise Application AZCLOUD SaaS WEBCON, 事業者名称: 株式会社富士通マーケティング

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
16	財務信頼性	財務監査・財務データの状況	選択	記述有り(*)	
17		決算公告	選択	記述有り(*)	
- 資本関係・取引関係					
18	資本関係	株主構成	選択	記述無し(*)	
19	取引関係	大口取引先	選択	記述無し(*)	
20		主要取引金融機関	選択	記述無し(*)	
21		所属団体	選択	記述無し(*)	
- コンプライアンス					
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	選択	記述有り(*)	
23		専担の部署・会議体	選択	記述有り(*)	
24	文書類	情報セキュリティに関する規程等の整備	必須○	情報セキュリティ基本方針、情報セキュリティガイドライン等の文書にて規定しています。 経営陣の承認有り	
25		勧誘・販売に関する規程等の整備	選択	記述無し(*) 記述無し(*)	
26		ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	必須	ASPサポートデスク サービス仕様書、契約書、業務フロー、ヘルプデスクサービス実施手順他 経営陣の承認有り	
- サービス基本特性					
27	サービス内容	サービス名称	必須	FUJITSU Enterprise Application AZCLOUD SaaS WEBCON	
28		サービス開始時期	申請したASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦)	必須	2002/5/20
			サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦)	必須	実施あり 2006/7/1,2017/10/27
29		サービスの基本タイプ	必須	アプリケーションサービス	
30	サービスの内容・範囲	必須	WEBCONはCI-NET(業界標準)準拠のEDI機能を提供する、インターネットを活用したASP型アプリケーションサービスです。拡張性に優れ、基幹システムとの連携を実現し、総合建設会社と専門工事業者間などの取引業務の効率化と生産性向上に大きく貢献します。 有り: CI-NET対応の同業他社2社とメールによるデータ連携EDIをご提供しております。		

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoTクラウドコンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/7)

認定番号: 0009-0807, サービス名称: FUJITSU Enterprise Application AZCLOUD SaaS WEBCON, 事業者名称: 株式会社富士通マーケティング

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
31		サービスのカスタマイズ範囲 アプリケーションのカスタマイズの範囲 (契約内容に依存する場合はその旨記述) <200字以内で記述>	必須	アプリケーションのカスタマイズは原則として承っておりません。規約変更や、お客様のご要望に準拠してバージョンアップを実施致します。
32	サービスの 変更・ 終了	サービス(事業)変更・終了時の事前告知 利用者への告知時期(事前の告知時期を1ヶ月前、3ヶ月前、6ヶ月前、12ヶ月前等の単位で記述) 告知方法	必須○	変更:1ヶ月前 終了:12ヶ月前 お客様向けのWebサイト、ならびにメールや文書によって告知いたします。
33		サービス(事業)変更・終了後の対応・代替措置 対応・代替措置の基本方針の有無と、基本方針がある場合はその概略 基本方針に沿った具体的なユーザへの対応策(代替サービスの紹介等)の有無と、対応策がある場合はその概略 契約終了時の情報資産(ユーザデータ等)の返却責任の有無	必須	無:但し、契約条項ならびにサービス仕様書記載内容に準拠し、双方での別途協議により、同等サービスへの移行支援を行います。 無:但し、契約条項ならびにサービス仕様書記載内容に準拠し、双方での別途協議により、同等サービスへの移行支援を行います。 無:但し、契約条項ならびにサービス仕様書記載内容に準拠し、双方での別途協議により、対応します。
34		サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先 問合せ先(通常の苦情等の問合せ窓口も含む)の有無と、問合せ先がある場合は名称・受付時間	必須○	有:ASPサポートデスク 9:00~18:00(弊社営業日)
35		課金方法 従量部分の課金方法 固定部分の課金方法	必須	WEBCON基本 サービス利用ID数課金 ※ボリュームディスカウント有り 業務領域 50MBを超える場合には従量課金 契約原本長期保管 20MBを超える場合には従量課金 ※その他オプションサービス有り WEBCON基本 (購買・受発注業務)利用ID 1ID 業務領域 50MBまで 契約原本長期保管 20MBまで
36	サービスの 料金	料金体系 初期費用額 月額利用額 最低利用契約期間	必須	WEBCON基本(購買・受発注業務)1ID 21,000 WEBCON基本(出来高・請求業務)1ID 21,000 契約原本長期保管(~20MB) 21,000 ※その他オプションサービス有り WEBCON基本(購買・受発注業務)1ID 2,100 WEBCON基本(出来高・請求業務)1ID 2,100 契約原本長期保管(~20MB) 1,050 ※その他オプションサービス有り ご契約後、12ヶ月間を最低利用契約期間とさせていただきます。
37		解約時ペナルティ 解約時違約金(ユーザ側)の有無と、違約金がある場合はその額	必須	有:最低利用契約期間内に解約される場合は、最低利用契約期間の残月数分の月額利用額を一括でお支払い頂きます。
38		利用者からの解約事前受付期限 利用者からのサービス解約の受付期限の有無と、有りの場合はその期限(何日・何ヶ月前かを記述)	必須	有り:1ヶ月前のお申込みが必要です。
39	サービスの 稼働設定値	サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値 申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値 サービス停止の事故歴	必須	2017年5月1日から2018年4月30日の1年間における実績では、サービス停止障害が36分となっております。(ソフトウェア障害:2件) このためサービス稼働率は99.993%となっております。 パターン1、対策参照値99.5%以上 2017年5月1日から2018年4月30日の1年間における実績では、継続できない状況が2件発生いたしました。

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoTクラウドコンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/7)

認定番号: 0009-0807, サービス名称: FUJITSU Enterprise Application AZCLOUD SaaS WEBCON, 事業者名称: 株式会社富士通マーケティング

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
40	サービスパフォーマンスの管理	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)	選択	記述有り(*)
		サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)		記述有り(*)
41	サービスパフォーマンスの増強	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要	選択	記述有り(*)
42	サービス品質 認証取得・監査実施	プライバシーマーク、ISMS(JIS Q 27001など)、ITSMS(JIS Q 27001など)の取得、18号監査(米ではSAS70)の監査報告書作成の有無、上記がある場合は認証名あるいは監査の名称	選択	記述有り(*)
43	個人情報の取扱い	個人情報を収集する際の利用目的の明示	必須	お客様から収集した個人情報を、お客様の本人(身元)確認のための情報、お客様に対して当社が発行する利用者ID/パスワード通知書に記載する情報、ならびにお客様との契約、契約更改、その他のための連絡先情報などとしてのみ利用致します。
44	脆弱性診断	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)	選択	記述有り(*)
		診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		記述有り(*)
45	バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	日次処理でバックアップを実施しています。
		世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	バックアップデータは2世代管理となっています。
46	バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	記述無し(*)
47	受賞・表彰歴	ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	記述有り(*)
48	SLA (サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か	必須	SLAの規定有り、当社Webサイト上で公開しています。
49	サービス利用量	利用者数 (同時接続ユーザ数か、実ユーザ数かも明示)	選択	記述有り(*)
50		代理店数	選択	記述無し(*)
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等				
51	内容	サービスを実現する主要ソフトウェア	必須	FUJITSU Enterprise Application AZCLOUD SaaS WEBCON
		主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>	必須	WEBCONはCI-NET(業界標準)準拠のEDI機能を提供する、インターネットを活用したASP型アプリケーションサービスです。拡張性に優れ、基幹システムとの連携を実現し、総合建設会社と専門工事業者間などの取引業務の効率化と生産性向上に大きく貢献します。
52	主要ソフトウェアの提供事業者	提供事業者の名称	必須	株式会社富士通マーケティング
53	連携・拡張性	標準的なAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の名称	選択	記述有り(*)
		標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否		記述有り(*)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoTクラウドコンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/7)

認定番号: 0009-0807, サービス名称: FUJITSU Enterprise Application AZCLOUD SaaS WEBCON, 事業者名称: 株式会社富士通マーケティング

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
54	死活監視(ソフトウェア、機器)	死活監視の対象(アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ、情報セキュリティ対策機器、通信機器)ごとの監視インターバル	必須○	当サービスでは、一定の間隔で適切な死活監視を実施しています。
		障害時の利用者への通知時間		当サービスにおいて障害が発生した場合、下記のとおりご利用のお客様へ通知いたします。 当社営業日の9:00から17:00の間に発生した故障:60分以内 上記以外の時間帯に発生した故障:120分以内
	障害監視(ソフトウェア、機器)	障害監視の有無	必須	当サービスでは、目視による定点監視のほか、重要度(深刻度)別にアラーム検知による障害監視を実施しております。
	時刻同期	システムの時刻同期方法	必須	NTPIによる時刻同期を実施しています。
	ウイルスチェック	メール、ダウンロードファイル、サーバ上のファイルアクセスに対する対処の有無と、対処がある場合はパターンファイルの更新間隔(ベンダーリリースからの時間)	必須○	メールについてはウイルスチェックを常時実施しています。また、ウイルス対策ベンダーから新たなパターンファイル(ワクチン)が公開されていないかどうかの確認を毎時実施しています。
	記録(ログ等)	利用者の利用状況、例外処理及びセキュリティ事象の記録(ログ等)取得の有無と、記録(ログ等)がある場合にはその保存期間	必須○	利用状況(ログイン/ログアウト)ログや、例外処理(エラー発生等)に関するログを取得しています。 保存期間 処理ログ:30日 利用状況ログ:365日(1年間) 例外処理:1,825日(5年間)
59	セキュリティパッチ管理	パッチの更新間隔(ベンダーリリースからパッチ更新開始までの時間)	必須○	3ヶ月以内で適用します。
- ネットワーク				
60	推奨回線	専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類	必須	インターネット回線
		ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	必須	お客様がサービスへの接続に利用する回線等につきましては、当サービスのご提供範囲外となっておりますので、別途ご用意頂く必要がございます。なお、お客様ご利用環境(回線/パソコン)等の問題により、サービス利用に支障が発生いたしましても、責任は負いかねますので、ご了承ください。
61	推奨帯域	推奨帯域の有無と、推奨帯域がある場合はそのデータ通信速度の範囲	必須	無:但し、快適にご利用いただくためには、1.5Mbps以上の回線のご利用をご検討ください。
62	推奨端末	パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等	必須	当サービスでは、以下のOSでご利用頂くことが可能です。 Windows 7 Windows 8.1 Windows 10
		利用するブラウザの種類	必須	当サービスでは、以下のブラウザでご利用頂くことが可能です。 Internet Explorer 9 Internet Explorer 10 Internet Explorer 11
63	ファイアウォール設置等	ファイアウォール設置等の不正アクセスを防止する措置の有無	必須○	当サービスでは、不正アクセス防ぎため、FireWallを設置しています。
64	不正侵入検知	不正パケット、非権限者による不正なサーバ侵入に対する検知の有無	必須	当サービスでは、不正アクセス有無の検知を行うため、侵入検知システムを導入しております。
65	ネットワーク監視	事業者とエンドユーザとの間のネットワーク(専用線等)において障害が発生した際の通報時間	選択	記述有り(*)
66	ID・パスワードの運用管理	IDやパスワードの運用管理方法の規程の有無	必須○	有
67	ユーザ認証	ユーザ(利用者)のアクセスを管理するための認証方法、特定の場所及び装置からの接続を認証する方法等	必須○	ID/パスワードによる認証となります。
68	管理者認証	サーバ運用側(サービス提供側)の管理者権限の登録・登録削除の正式な手順の有無	必須○	有

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoTクラウドコンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。



# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/7)

認定番号: 0009-0807, サービス名称: FUJITSU Enterprise Application AZCLOUD SaaS WEBCON, 事業者名称: 株式会社富士通マーケティング

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
69	なりすまし対策(事業者サイド)	第三者による自社を装ったなりすましに関する対策の実施の有無と、対策がある場合は認証の方法	必須	電子証明書で認証を行なっています。また、パスワード規約の整備、アクセスログ採取などを実施しています。
70		その他セキュリティ対策	選択	記述無し(*)
- ハウジング(サーバ設置場所)				
71	施設建築物	建物形態	必須	専用
72		所在地	必須	日本・関東地域
73		耐震・免震構造	必須	震度7 耐震構造、免震構造
74	非常用電源設備	無停電電源	必須	UPS有り、10分
75		給電ルート	必須	確保済み(2ルート)
76		非常用電源	必須	有り:24時間(稼働中に給油可)。
77	消火設備	サーバールーム内消火設備	必須	有り: ガス系(窒素ガス)
78		火災感知・報知システム	必須	有り(超高感度煙感知器)
79	避雷対策設備	直撃雷対策	必須	有り(避雷針)
80		誘導雷対策	必須	有り(高圧側:避雷器設置 低圧側:接地極保護用の「接地自動切替器」設置、定格電圧:8.4kV、公称放電電流:10kA)
81	空調設備	十分な空調設備	選択	記述有り(*)
82	セキュリティ	入退館管理等	必須	有:保存期間については、別途定めた資産管理ガイドラインに準拠し、適切に保管しています。 有り:(稼働時間)24時間365日、(監視範囲)マシン室の入退室箇所とラック間通路、パッチパネル設置部分、(保存期間)3か月
			必須	有り
			必須	有り
83	媒体の保管	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無	必須	有り
			必須	有り
84	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択	記述無し(*)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/7)

認定番号: 0009-0807, サービス名称: FUJITSU Enterprise Application AZCLOUD SaaS WEBCON, 事業者名称: 株式会社富士通マーケティング

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
- サービスサポート				
85	連絡先	申請者の電話/FAX、Web、電子メール等の連絡先	必須○	サービス窓口に関しましては、ご契約後にお客様へご通知申し上げます。
		代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先		なし
86	営業日・時間	営業曜日、営業時間(受付時間)	必須	9:00～18:00(弊社営業日、別途サポート契約が必要です。)
		メンテナンス実施時間		前項の営業時間外に実施致します。
87	サポート対応	サービスサポートの稼働率の実績値(単位:%)	選択	記述無し(*)
		放棄率の実績値(単位:%)		記述無し(*)
		応答時間遵守率の実績値(単位:%)		記述無し(*)
		基準時間完了率の実績値(単位:%)		記述無し(*)
88	サポート範囲・手段	サポート範囲	必須	当サービスにおける利用/操作方法等のQAやログ調査依頼に対するQA及び障害等のトラブル対応を行います。
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		電話、FAX、メール、Webサイトによる情報公開等、多様なサポートを提供します。
89	サービスダウンしない仕組み	サービスが停止しない仕組み(冗長化、負分散等)	必須	利用者アクセス関連サーバに対する負分散及び、データベースサーバ/アプリケーションサーバの冗長化を行っています。
90	事故発生時の責任と補償範囲	ASP・SaaS事業者の事故責任の範囲と補償範囲が記述された文書の有無、有る場合はその文書名称	必須	当サービスにおける事故責任範囲、補償範囲に関しましては、ASPサービス仕様書ならびに契約の条項に記載しております。
91	メンテナンス等の一時的サービス停止時の事前告知	利用者への告知時期 (1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述)	必須○	サービスに関するメンテナンス作業を行う際は、原則として1ヶ月前にメールでご通知申し上げます。また、サポートサイトでの告知も同時に実施します。
		告知方法		原則としてメールならびにサポートサイトで告知いたします。緊急性を要する等、場合により電話でのご連絡やお客様へご訪問させていただく場合がございます。
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		有:但し、セキュリティ事象などのメンテナンスの緊急性がある場合に限り有ります。
92	障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無	必須○	有
93	定期報告	利用者への定期報告の有無 (アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等)	必須	無:但し、サービスの稼働状況や障害発生状況はサポートサイトで常時ご確認頂けます。

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoTクラウドコンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。